



▲各団体を代表して力強く宣誓する富田さん

豊里でスポーツ少年団豊里支部結団式 今年の活躍を力強く誓う

市スポーツ少年団豊里支部の結団式が4月27日に豊里公民館中ホールで開催され、6団体から総勢97人の団員がそれぞれのユニホーム姿で参加しました。各団体の紹介では、日頃の活動内容や今シーズンの目標、指導者や保護者に対する感謝の言葉が述べられました。その後、各団体を代表して、豊里中学校バスケットボールスポーツ少年団の富田康平こうへいさんが、元気に力強く宣誓しました。会場には各団体の指導者や多くの保護者らが来場し、子どもたちの勇姿に拍手を送っていました。

横山地区コミュニティ春祭り奉納演芸大会 地域行事で親睦を深め合う

横山不動尊境内に設置された特設ステージで、4月27日から28日の2日間、「横山地区コミュニティ春祭り奉納演芸大会」が開催されました。横山地区住民の歌やダンス、各団体の太鼓や舞踊など31演目が披露され、この日のために練習してきた成果を発揮しました。また、今回は仮設住宅の住民も参加し、見事な演舞で会場を盛り上げてくれました。初日が雨天だったにもかかわらず、横山地区コミュニティが中心となり準備などを進めたおかげで、春祭りは大盛況に終わり、地区内の親睦が一層深まりました。



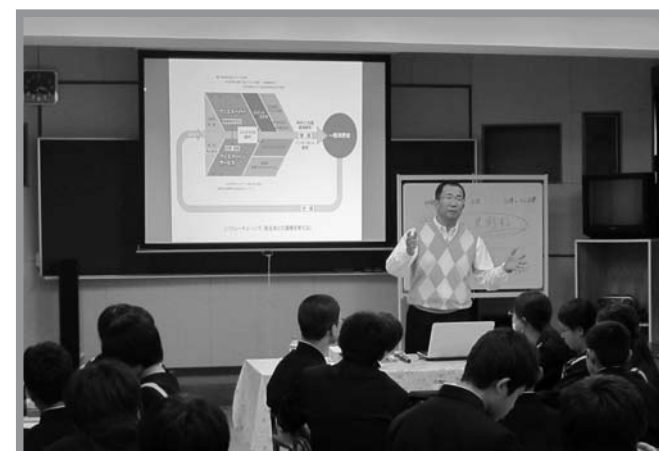
▲見事な演舞に大きな拍手が送られました

中田幼稚園で幼年消防クラブ任命式 みんなで火の用心に努めます

正しい火の取り扱いを学び、火災防止に努めてもらおうと5月9日、中田幼稚園で幼年消防クラブの任命式が行われました。式では、市消防署東出張所の鈴木所長から園児の代表に任命証が手渡されました。園長先生から「火事を出さないためには？」との問い掛けに園児たちは「マッチやライターで火遊びをしないこと」と、大きな声で答えていました。最後に園児全員で敬礼をし、「マッチやライターで火遊びしません」「あいさつのできるよい子になります」「みんなで火の用心に努めます」と誓いました。



▲園児全員で敬礼をし、「火の用心」を誓いました



▲経営の仕組みなどについて、わかりやすく説明する吉田取締役

東和中学校で起業学習講話会 会社経営のノウハウを学ぶ

起業学習に取り組んでいる東和中学校で5月15日、2年生を対象に学習会が行われ、㈱ウジエスーパーの吉田よしひろ取締役による講話が行われました。「企業とは？経営とは？働くとは？」と題して、会社にとって大切なこと、経営の仕組みなどについてお話をいただきました。吉田取締役から「お客さんにありがとうございますと言ってもらえる仕事をしてほしい」と励ましの言葉がかけられると、生徒は「今回学んだことをこれからの起業学習に活かしていきたい」と感想を述べ、これからの活動に意欲を見せていました。

第24回とよま茶会 春の便りに思いを馳せて

今年で24回目を迎える「とよま茶会」が4月29日、教育資料館前庭、とよま観光物産センター「遠山之里」、高倉勝子美術館の3カ所を会場に開催されました。この茶会は市観光物産協会が中心となり、茶道裏千家淡交会宮城支部などさまざまな団体の協力をいただいで平成元年から毎年「昭和の日」に開催しています。当日は晴天に恵まれ、桜が咲き誇る中でのお茶会となり、参加者は歴史を感じさせる建物と満開の桜を鑑賞しながらお茶を味わい「みやぎの明治村」の春を十二分に堪能していました。



▲振る舞われたお茶を美味しく頂く子どもたち 教育資料館前庭

平筒沼ふれあい公園桜まつり 平筒沼が魅せるさくらの饗宴

花見の名勝地として知られる平筒沼ふれあい公園で、4月21日から22日の2日間「平筒沼ふれあい公園桜まつり」が開催されました。桜まつりは、ステージ発表ほか夜間のライトアップが行われ多くの人々でにぎわいました。特にステージ発表では、よさこいに18団体、舞踊・歌謡に32組の出演がありました。また今回は、市民と南三陸町民の交流ふれあいカラオケ大会も開催され、18名の参加者が自慢の声を披露し、大いに盛り上がりました。平筒沼の自然の魅力をたっぷり堪能しながら春の訪れを楽しみました。



▲見事に咲いた桜を一目見ようと多くの人が訪れました